



※ 本装置は特許出願中

ボーリングを必要としない浅部用孔中地震計

概要

押し込み型孔中地震計は、ボーリング孔を削孔せずに比較的浅部(数m~30m)に孔中地震計を設置することができ、設置時間及び費用を大幅に削減できます。具体的には動的貫入試験装置(オートマチックラムサウンド)の貫入装置を使い、所定の深度まで先端コーンを打ち込み、その後センサ類を挿入します。同様の方法にて、間隙水圧計の設置、埋設も可能で地震時の液状化モニタリングに最適のシステムです。

特長

- 1) MEMSセンサを使用した小孔径タイプの孔中地震計、間隙水圧計
- 2) ボーリングを必要としないため、設置コストも大幅に削減
1日あたり2~3本の埋設設置が可能
(ボーリングを実施して孔中計を設置する場合に比べ数分の1以下のコスト)
- 3) 埋設可能深度は、オートマチックラムサウンドの能力による
(N値で20程度まで、埋設最大深度30m)
- 4) 地上部にハンドホール等の施設も不要
- 5) アナログ信号出力のため、既存のデータロガーに接続可能

押し込み型孔中地震計／間隙水圧計

主な仕様

■ 押し込み型孔中地震計

センサタイプ	: 半導体式(MEMSタイプ)
成分数	: 3成分(鉛直1, 水平2)
測定範囲	: ±2G(垂直は1G)
動作温度範囲	: -10℃～50℃
分解能	: 0.1gal
寸法/重量	: センサ部 直径 φ18 mm×長さ 310 mm 先端部込 φ36 mm×長さ 545 mm 約 2kg(信号ケーブル除く)

■ 押し込み型間隙水圧計

センサタイプ	: 半導体式(MEMSタイプ)
測定範囲	: 0～100psi (0～7kg/cm ²)
動作温度範囲	: -10℃～50℃
寸法/重量	: センサ部 直径 φ18 mm×長さ 400 mm 先端部込 φ36 mm×長さ 638 mm 約 2kg(信号ケーブル除く)



動的貫入試験機による地中設置作業



引き抜き装置による埋設ロッド回収作業

※本カタログ記載の機器外観、仕様などは予告なく変更される可能性があります。

応用地震計測株式会社
〒336-0021 埼玉県さいたま市南区別所7-14-37
TEL: 048-866-1228 FAX: 048-829-9982
Eメール: marketing@oyosi.co.jp ホームページ: <http://www.oyosi.co.jp>
名古屋営業所
〒463-8541
愛知県名古屋市守山区瀬古東二丁目907番地 応用地質(株)内
TEL: 052-793-8388 FAX: 052-793-8380